

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2024年 2月 27日

事業所名：デイサービス太陽の子

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	基準となっているガイドラインに比べ広いスペースを確保しています。	10	0	0	0	今後も児童が安心して過ごせるように取り組みます。
	2	職員の適切な配置	基準より多く配置をしています。毎日5名以上の職員を配置しています。	8	1	0	1	今後も職員研修を活用し、専門性を高めていけるよう努めます。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	玄関に段差がありますが、板を張る等の工夫をしています。階段があるため、徹底はできていません。	10	0	0	0	固定概念にとらわれず、よりよくなるよう努めます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	掃除や消毒の実施、換気等を常に気を付けています。手洗い場はペーパータオルを設置するなど衛生面の対策は徹底しています。	10	0	0	0	継続します。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日ミーティングを行い、情報の共有、話し合いを通して、業務改善に努めています。	/				全員参加でよりよい支援になるよう努めていきます。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	外部評価は行っていませんが、第三者評価基準に沿って業務改善を行っています。	/				継続します。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	県や市への研修の参加、こども部会でのワークショップ等を通じて学んだことを、職員間で共有し研修の機会を設けています。	/				資料の更新等、見直しを行いよりよくなっていきます。
適切な支援の	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	契約時とその後も、随時行っています。相談員とも連携を取り、計画を作成しています。	10	0	0	0	継続します。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	随時見直しを行い、日々の様子をスタッフ一同把握できるように努めています。必要な支援ができるよう作成しています。	/				継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	アセスメントをもとに、職員と情報共有をして、支援に反映しています。	10	0	0	0	継続します。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	計画に基づいて支援を行っています。適切かどうかは随時見直して、話し合い決めています。	10	0	0	0	継続します。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	スタッフ全員で支援を考えています。	/				継続します。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	各家庭の都合を考慮し、保護者や児童のニーズに合わせて支援を行っています。	/				継続します。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節や課題に合わせて、柔軟な考えでプログラムを考えています。	9	0	0	1	色々取り入れ少しでも楽しく過ごせるようにチャレンジしていきます。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日必ず行っています。情報共有と同時に役割分担の確認をしています。	/				継続します。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	連絡ノートに記録し、伝達事項を共有しています。	/				継続します。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援の確認や情報共有、見直し、改善等、日々取り組んでいます。	/				継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	モニタリングの実施や計画の見直し等行えています。送迎の際にも保護者とお話を大事にしているので、支援に繋がっています。				継続します。	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	声がかかれば、必ず参加をしています。				継続します。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし				該当なし	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし				該当なし	
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	トイレの時間等、スムーズな連携が取れるよう、情報の共有に努めています。				継続します。	
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	情報提供を求められた場合協力をしています。				継続します。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	連携は常に意識しています。研修はスケジュールを確認し、必要に応じて受講しています。				継続します。	
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	社会経験を積む機会は作っていますが、交流をもつことはしていません。		2	1	1	6

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	作品展を催して、その期間中は事業所内に自由に入出りできる機会を設けています。	/				来客数が伸びるようチャレンジしていきます。
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	10	0	0	0	継続します。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	10	0	0	0	継続します。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	4	1	2	3	研修機会を多く持ち、スタッフ一同スキルアップをしていきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	9	1	0	0	分かりやすく的確に伝えられるよう気をつけます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	9	1	0	0	相談しやすい事業所になるよう努めます。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	7	1	0	2	参加が増えるように努めます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	9	0	0	1	周知の徹底をしていきます。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	9	1	0	0	選択肢を多く用意していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価				保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	月に一度発行しています「たいよう通信」で児童にも楽しんでもらえるよう努めています。	10	0	0	0	継続します。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	鍵付きの書庫で管理し、外部への持ち出し等許可がないとできないようになっています。	10	0	0	0	継続します。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	いつでも誰でも手に取れるようにし、保管しています。	9	0	0	1	周知の徹底をしていきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回避難訓練を行っています。	10	0	0	0	継続します。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	必ず年度内に複数回実施しています。	/				継続します。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約時に説明するとともに、重要事項説明書にもかいてあります。	/				継続します。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	重篤なアレルギーがある児童はいませんが、口に入れる物に関しては、保護者に確認を行い、指示を受けています。	/				継続します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事業所内で作成し、ミーティング等で情報共有、検討を行い、鍵付きの書庫で保管しています。		継続します。